

ゼミ研究活動の紹介

1. 卒論（発表予定もしくは過去に発表された卒論）と研究内容

■ 卒論

国際金融論のゼミですが、卒論のテーマは、4年生各自が興味のあるものを自由に選ぶことが出来ます。分析方法も自由です。現4年生の卒論テーマは以下の通りです。

- | | |
|-----------------|-----------------------------|
| (1) 教育格差のジニ係数 | (5) Doing business and work |
| (2) Eスポーツ活性化論 | (6) 幸せの量り方：仕事編《上》 |
| (3) 貯蓄は日本を救うのか？ | (7) 復興の経済効果 |
| (4) お金で買えない席がある | |

■ ゼミ研究活動（演習時間中での研究内容）

3年前期：全国学生対抗 円ダービーに参加（主催：日本経済新聞社）

1ヵ月後の円相場の予想をして、その正確さを競う大会です（チームで参加）。予想レポートを作成・提出するため、経済動向の見方やデータの扱い方の良い練習になります。また、予想方法を高く評価されたチームには、ユニーク賞が贈られます（毎年この賞を狙っています）。

3年後期：5大学対抗ディベート大会に参加

他大学の学生を相手にしたディベート大会に参加します（12月開催：同志社、長崎、長崎県立、近畿、名市大）。チームで参加して、討論テーマは学生同士で自由に決めます。真剣勝負であるため一年間で一番盛り上がる研究行事になり、自然と研究レベルにも力が入ります。

2. 特記事項（研究会、発表などの研究活動）

① 第15回 全国学生対抗 円ダービー（2015年）： ユニーク賞受賞

25位入賞（364チーム中）

② 研究成果の発表： 2015年：消費税増税の是非（反対派：ディベート大会@関西大学）

2016年：企業の海外進出の是非（反対派）、為替介入の是非（反対派）

* 中部経済学インターゼミに参加し、同じテーマで研究報告